

BUSINESS  
REPORT  
2014

第41期 報告書

平成26年1月1日 ~ 平成26年12月31日



クリエートメディック株式会社

証券コード 5187

# からだにやさしい 未来の医療を築く



代表取締役社長 佐藤 正浩

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜わり厚く御礼申し上げます。

さて、当社第41期の報告書をお手元にお届けするにあたりまして、ご挨拶申し上げます。

## ■国内の経済環境と医療機器業界

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府の経済政策や日本銀行の金融政策により緩やかな回復基調で推移いたしましたが、消費税増税の影響や急激な円安による食糧・エネルギー価格上昇の影響を受けまして、先行き不透明な状況となっております。

当医療機器業界におきましては、政府の成長戦略を背景に異業種からの新規参入や海外展開の推進、慢性期・

在宅医療分野での新たな需要拡大も見込まれますが、公定価格の改定や医療機器の共同購入の促進など、業界をとりまく環境は依然として厳しい状況が続いております。

## ■当連結会計年度の営業の概況と業績

このような経営環境のもと、当社グループは、国内では慢性期医療分野の販売拡大と新規OEMの獲得に注力したほか、海外でも東南アジア市場への販売進出に着手し、国内外における販売網を強化するとともに、生産コストの低減と収益性の向上に努めてまいりました。

以上により、当連結会計年度における連結業績は、売上高9,939百万円（前期比0.6%増）、営業利益784百万円（前期比4.9%減）、経常利益1,002百万円（前期比5.2%増）、当期純利益490百万円（前期比8.2%減）となりました。

次に売上の概況を販売形態別にご報告いたします。

自社販売では、消化器系製品が全般的に単価下落や企業間競争により伸び悩んだことや、血管系製品の一部で不採算品目の見直しをおこなったことにより、6,438百万円（前期比4.7%減）となりました。

OEM販売では、血管造影関連製品の受注が堅調に推移したことや、外科系製品の気管切開チューブが新製品の投入により増加したことから、1,673百万円（前期比1.6%増）となりました。

海外販売等では、中国市場において泌尿器系製品や消

# 業績の推移

化器系製品を中心に引き続き堅調に推移し、欧州市場においても受注が回復し大きく増加したことから、1,827百万円（前期比23.7%増）となりました。

また、当連結会計年度の製品系統別の売上高は次のとおりです。

泌尿器系製品の合計は、3,044百万円（前期比7.7%増）、消化器系製品の合計は、3,349百万円（前期比2.5%減）、外科系製品の合計は、1,184百万円（前期比5.1%増）、血管系製品の合計は、1,409百万円（前期比9.1%減）、看護・検査系ほか製品の合計は、951百万円（前期比1.5%増）となりました。

## ■対処すべき課題

今後の医療機器業界におきましては、海外では新興国を中心に緩やかな市場拡大が見込まれますが、国内では医療費抑制策や企業間競争の激化によりほぼ横ばいと厳しい状況が予想されます。

また、医薬品医療機器等法への改正に伴い安全性の確保も一層重要になってくるものと考えております。

そのような状況に対処するため当社グループは、泌尿器系関連製品、イレウス関連製品、胃ろう造設術関連製品、内視鏡下手術関連製品、麻酔関連製品を重点分野と位置付け、営業・生産・開発の連携によって、安全かつ高品質な製品の製造、販売に注力してまいります。

一方、中国においては、営業販売ネットワークの強化

と取扱製品の拡大に注力するとともに、医療現場のニーズに即応するため、現地での開発・生産・薬事・営業の一体的な事業活動を推進してまいります。また、今後成長が見込まれる東南アジア医療市場においても、販売体制を確立し、当社ブランドの普及に努めてまいります。

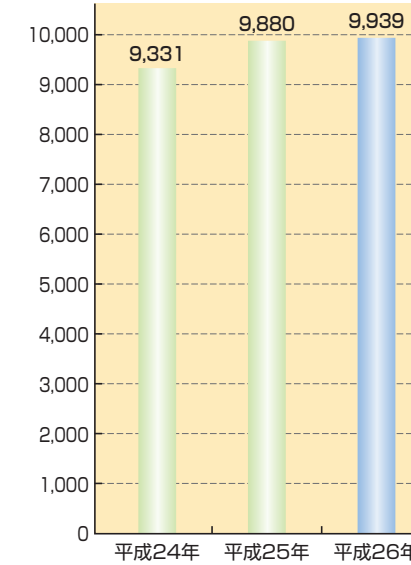
収益面では当社グループ各社の原価管理体制の強化を図り、国内外の生産拠点の最適化を進め、操業度の向上、生産コストの低減を目指してまいります。

当社グループは利益還元を経営の重要課題と位置付け、業績に応じた利益配分をおこないつつ、今後の収益力向上のために内部留保による経営基盤の強化を図ってまいります。

今後の業績向上に全社一丸となり邁進いたす決意でありますので、株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

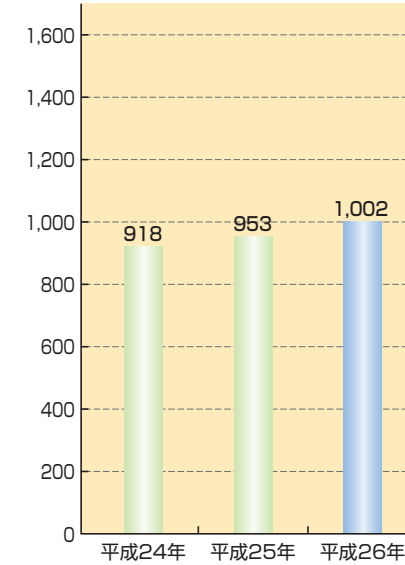
## 【売上高】

(単位：百万円)



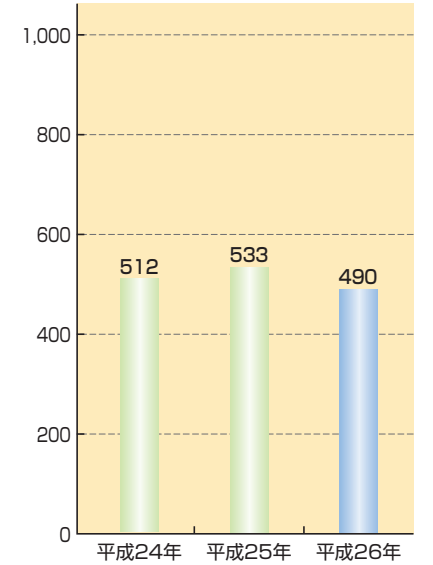
## 【経常利益】

(単位：百万円)



## 【当期純利益】

(単位：百万円)



区 分	平成24年 (第39期)	平成25年 (第40期)	平成26年 (第41期)
売上高 (百万円)	9,331	9,880	9,939
経常利益 (百万円)	918	953	1,002
当期純利益 (百万円)	512	533	490
総資産 (百万円)	16,501	17,443	17,906
純資産 (百万円)	11,467	12,361	12,897
フリーキャッシュ・フロー (百万円)	△1,136	337	1,830
一株当たり当期純利益 (円)	53.27	55.49	50.96
一株当たり純資産額 (円)	1,192.47	1,285.47	1,341.24
一株当たり配当金 (円)	33	35	35

(注) フリーキャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローおよび投資活動によるキャッシュ・フローの合計額を表示しております。

# 連結財務諸表

## ■連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	
	第41期 (平成26年12月31日現在)	第40期 (平成25年12月31日現在)
	金額	金額
(資産の部)		
流動資産	11,421	10,375
現金及び預金	4,362	3,420
受取手形及び売掛金	3,223	3,415
電子記録債権	354	59
有価証券	500	400
商品及び製品	1,487	1,661
仕掛品	574	539
原材料及び貯蔵品	588	639
繰延税金資産	112	122
その他	219	117
貸倒引当金	△1	△1
固定資産	6,485	7,068
有形固定資産	5,179	5,297
建物及び構築物	2,217	2,276
機械装置及び運搬具	799	796
土地	1,982	2,022
リース資産	5	22
建設仮勘定	14	16
その他	159	163
無形固定資産	218	202
借地権	194	177
その他	24	25
投資その他の資産	1,086	1,568
投資有価証券	634	1,107
繰延税金資産	375	376
その他	77	84
資産合計	17,906	17,443

科目	期別	
	第41期 (平成26年12月31日現在)	第40期 (平成25年12月31日現在)
	金額	金額
(負債の部)		
流動負債	3,007	2,827
支払手形及び買掛金	864	699
短期借入金	900	1,045
一年内返済予定長期借入金	441	210
リース債務	6	17
未払法人税等	56	241
賞与引当金	30	25
役員賞与引当金	12	12
その他	695	576
固定負債	2,002	2,254
長期借入金	603	937
リース債務	-	6
退職給付引当金	-	1,095
退職給付に係る負債	1,205	-
役員退職慰労引当金	181	202
資産除去債務	3	3
長期未払金	9	9
負債合計	5,009	5,082
(純資産の部)		
株主資本	11,799	11,646
資本金	1,461	1,461
資本剰余金	1,486	1,486
利益剰余金	8,887	8,733
自己株式	△34	△34
その他の包括利益累計額	1,097	714
その他有価証券評価差額金	79	62
為替換算調整勘定	1,048	652
退職給付に係る調整累計額	△30	-
純資産合計	12,897	12,361
負債・純資産合計	17,906	17,443

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。  
2. 有形固定資産の減価償却累計額 4,321百万円

## ■連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	
	第41期 (平成26年1月1日～ 平成26年12月31日)	第40期 (平成25年1月1日～ 平成25年12月31日)
	金額	金額
売上高	9,939	9,880
売上原価	5,684	5,502
売上総利益	4,255	4,378
販売費及び一般管理費	3,471	3,553
営業利益	784	824
営業外収益	239	154
営業外費用	21	25
経常利益	1,002	953
特別損失	174	58
税金等調整前当期純利益	827	894
法人税、住民税及び事業税	317	419
法人税等調整額	19	△58
少数株主損益調整前当期純利益	490	533
当期純利益	490	533

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。  
2. 1株当たりの当期純利益(期中平均発行済株式数による) 50円96銭

## ■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	期別	
	第41期 (平成26年1月1日～ 平成26年12月31日)	第40期 (平成25年1月1日～ 平成25年12月31日)
	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,223	951
投資活動によるキャッシュ・フロー	607	△613
財務活動によるキャッシュ・フロー	△709	△444
現金及び現金同等物に係る換算差額	64	163
現金及び現金同等物の増減額	1,186	56
現金及び現金同等物期首残高	2,953	2,897
現金及び現金同等物期末残高	4,139	2,953

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### POINT

**特別損失**  
第41期は、総合開発センターの移転に伴う現事業所の閉鎖およびベトナムクリエートメディック有限会社における本工場への生産集約に伴うレンタル工場の閉鎖を決定したことなどにより特別損失を計上しております。

## ■連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,461	1,486	8,733	△34	11,646	62	652	-	714	12,361
当期変動額										
剰余金の配当			△336		△336					△336
当期純利益			490		490					490
自己株式の取得				△0	△0					△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-	16	396	△30	382	382
当期変動額合計	-	-	153	△0	153	16	396	△30	382	535
当期末残高	1,461	1,486	8,887	△34	11,799	79	1,048	△30	1,097	12,897

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 個別財務諸表（要旨）

## 貸借対照表

（単位：百万円）

科目	期別	第41期	第40期
		(平成26年12月31日現在)	(平成25年12月31日現在)
	金額	金額	金額
<b>(資産の部)</b>			
流動資産		8,914	8,313
固定資産		6,044	6,625
有形固定資産		2,620	2,647
無形固定資産		11	13
投資その他の資産		3,413	3,964
<b>資産合計</b>		<b>14,958</b>	<b>14,938</b>
<b>(負債の部)</b>			
流動負債		2,816	2,448
固定負債		1,911	2,219
<b>負債合計</b>		<b>4,728</b>	<b>4,668</b>
<b>(純資産の部)</b>			
株主資本		10,151	10,208
資本剰余金		1,461	1,461
利益剰余金		7,238	7,295
自己株式		△34	△34
評価・換算差額等		79	62
その他有価証券評価差額金		79	62
<b>純資産合計</b>		<b>10,230</b>	<b>10,270</b>
<b>負債・純資産合計</b>		<b>14,958</b>	<b>14,938</b>

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 損益計算書

（単位：百万円）

科目	期別	第41期	第40期
		(平成26年1月1日～平成26年12月31日)	(平成25年1月1日～平成25年12月31日)
	金額	金額	金額
売上高		8,253	8,579
売上原価		5,025	5,127
売上総利益		3,228	3,451
販売費及び一般管理費		2,937	3,051
<b>営業利益</b>		<b>290</b>	<b>400</b>
営業外収益		202	291
営業外費用		18	18
<b>経常利益</b>		<b>474</b>	<b>673</b>
特別損失		95	58
<b>税引前当期純利益</b>		<b>379</b>	<b>615</b>
法人税、住民税及び事業税		108	281
法人税等調整額		△9	△81
<b>当期純利益</b>		<b>279</b>	<b>415</b>

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 株主資本等変動計算書

当会計年度（平成26年1月1日～平成26年12月31日）

（単位：百万円）

	株主資本							評価・換算差額等 その他有価証券 評価差額金	純資産 合計	
	資本金	資本剰余金 資本準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本 合計			
			利益準備金	その他利益剰余金 別途積立金	繰越利益剰余金					利益剰余金 合計
当期首残高	1,461	1,486	150	4,900	2,245	7,295	△34	10,208	62	10,270
当期変動額										
剰余金の配当					△336	△336		△336		△336
当期純利益					279	279		279		279
自己株式の取得							△0	△0		△0
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）								-	16	16
当期変動額合計	-	-	-	-	△56	△56	△0	△57	16	△40
当期末残高	1,461	1,486	150	4,900	2,188	7,238	△34	10,151	79	10,230

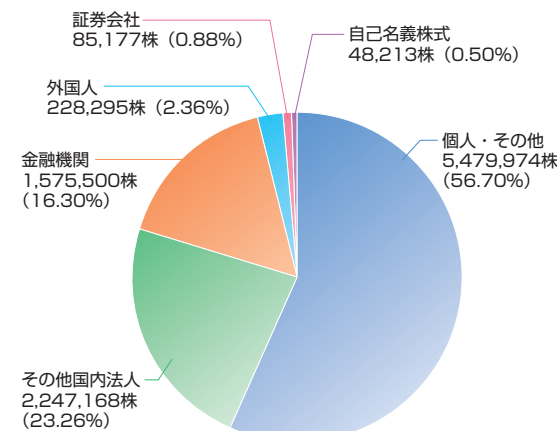
（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 株式の状況（平成26年12月31日現在）

# 役員（平成27年3月27日現在）

- 発行可能株式総数 30,000,000株
- 発行済株式の総数 9,664,327株
- 株主数 4,986名

## 株式分布状況



- 代表取締役会長 吉野 周三
- 代表取締役社長 佐藤 正浩
- 取締役専務執行役員 谷口 英彦
- 取締役常務執行役員 杉本 一郎
- 取締役執行役員 赤岡 洋三
- 取締役執行役員 藍 純男
- 取締役執行役員 遠藤 晋一
- 取締役 橋井 敦
- 常勤監査役 中村 廣美（社外監査役）
- 常勤監査役 関戸 孝雄
- 監査役 額 卓尾（社外監査役）

# 会社の概要（平成26年12月31日現在）

- 本社所在地 〒224-0037 横浜市都筑区茅ヶ崎南二丁目5番25号
- 設立 昭和49年8月12日
- 資本金 1,461,735,390円
- 事業所 北海道工場、水戸工場、総合開発センター、15営業拠点（札幌、盛岡、仙台、さいたま、東京、多摩、千葉、神奈川、名古屋、北信越、大阪、広島、四国、福岡、鹿児島）  
※1 平成26年1月1日をもって、横浜営業所は神奈川営業所に組織名称を変更いたしました。  
※2 平成26年4月1日をもって、新たに北信越営業所（金沢出張所を統合）、多摩出張所ならびに四国出張所を開設いたしました。
- 連結子会社 大連クリエート医療製品有限公司  
クリエート国際貿易（大連）有限公司  
九州クリエートメディック株式会社  
ベトナムクリエートメディック有限公司  
ベトナムクリエートメディック国際貿易有限公司（平成26年5月9日 設立）

# 製品紹介

クリエートメディックでは、安全性が高く、違和感や苦痛が少ない素材であるシリコンを用いた製品を幅広く取り扱っています。また、高度な技術を背景に医師や看護師など医療従事者とともに、医療現場の様々なニーズを取り込んだ製品開発をおこない、患者さんのQOL（Quality of life）の向上を目指しています。

## 泌尿器系



### 留置導尿関連製品

全身麻酔による手術後など排尿が困難な場合に、尿道からカテーテルを挿入して膀胱内の尿を排出します。また持続的な排尿が可能です。



### 腎瘻（じんろう）造設術関連製品

尿管の通過障害による腎後性腎不全などのときに、経皮的に腎臓にカテーテルを留置し排尿することを目的とします。



### 自己導尿関連製品

排尿障害などを起こした場合に、患者さん自らまたは介護の方が一定時間毎に尿道にカテーテルを挿入して排尿するためのカテーテルです。

## 消化器系



### イレウス関連製品

イレウス（腸閉塞）の患者さんに、鼻または肛門からカテーテルを挿入して、腸内にたまった内容を吸引・減圧するために使用します。また、挿入したカテーテルに造影剤を入れ、患部の造影をおこないます。



### 胃瘻（いろう）造設術関連製品

脳血管障害などで自発的に栄養を摂取できないときに、経皮的に胃にカテーテルを挿入して栄養を投与します。



### 栄養投与関連製品

開口障害や全身衰弱が著しく食物の摂取が不可能なときに、鼻から胃内や腸に挿入して栄養投与をおこなうものです。

## 外科系



### PTCD関連製品

胆管や胆嚢にたまった胆汁を経皮的に排出するキットで、手技に必要な器具が滅菌済トレイに入っています。また、確実性の高い穿刺を可能とする超音波穿刺針を用いて、経皮的にカテーテルを留置します。



### 内視鏡下手術関連製品

低侵襲手術（患者さんの体に対するダメージを最小限にする手術）の代表的な術式である「内視鏡下手術」において、使用するものです。



### ドレーンチューブ

手術後の傷口などにたまった血液や尿などを、外に排出するためのドレーンチューブです。ドレーンから排泄される体液の色や状態をチェックすることで、術後の経過や異常を発見することができます。



### 麻酔関連製品

術後や末期がんの患者さんなどの「疼痛管理」に使用される携帯型ディスプレイ付き注入ポンプです。注入量は長時間使用しても安定しており、術後の患者さんの痛みを和らげる短期的な使用に威力を発揮します。



### 呼吸器関連製品

気道の確保が必要で気管挿管が困難な患者さんに、気管とその上部の皮膚を切開して挿入する気管切開チューブです。

## 血管系



### 血管造影関連製品

X線で血管の病変を診断するために、造影剤を注入するための延長チューブです。

## 看護・検査系ほか



### 生検針

生体から細胞・組織を針を刺して採取したり、吸引して採取する針です。

## 株主メモ

- 事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
- 定時株主総会 毎年3月下旬
- 定時株主総会の基準日  
期末配当の基準日 毎年12月31日
- 中間配当の基準日 毎年6月30日
- 公告方法 電子公告といたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合の公告方法は、日本経済新聞に掲載する方法といたします。
- 株主名簿管理人  
(特別口座の口座管理機関) 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社
- 郵便物送付先  
(電話照会先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
電話0120-782-031 (フリーダイヤル)  
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店でおこなっております。

### (お知らせ)

- **住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について**  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- **未払配当金の支払について**  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- **「配当金計算書」について**  
配当金の支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告をおこなう際は、その添付書類としてご使用いただくことができます。確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。  
なお、株式数比例配分方式をご指定いただいております株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にておこなわれます。確定申告をおこなう際の添付書類につきましては、お取引の証券会社等へご確認ください。



クリエートメディック株式会社

本 社

〒224-0037 横浜市都筑区茅ヶ崎南二丁目5番25号  
TEL (045) 943-2611 URL <http://www.createmedic.co.jp>